

5-5. ロケータや治具の取付

- ・ チャックボデー表面にロケータや治具を取り付ける場合は、図 15~16 に示す追加工範囲内に穴明けを行ってください。

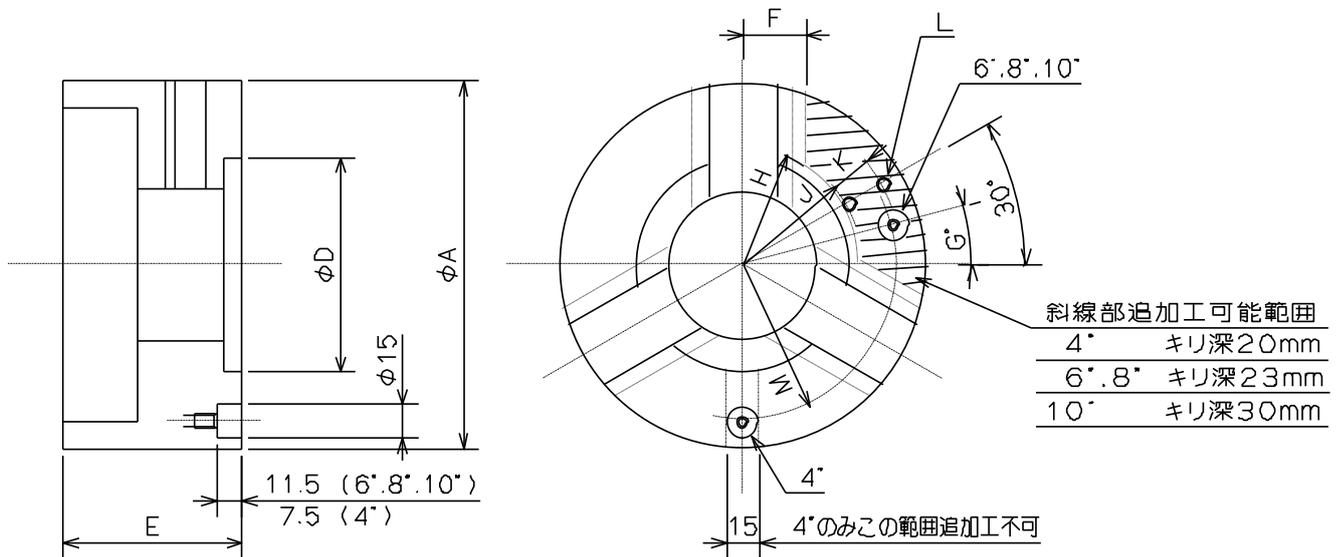


図 15

表 8-1

形式	A	D	E	F	G	H	J	K	L	M
AS04	110	61	75	23	-	35.5	-	-	-	43
AS06	165	96	80	28	15°	53	55	18	6-M8	70
AS08	210	113	91	31	15°	61.5	68	25	6-M8	90
AS10	254	139	94	34	10°	74.5	85	30	6-M10	110

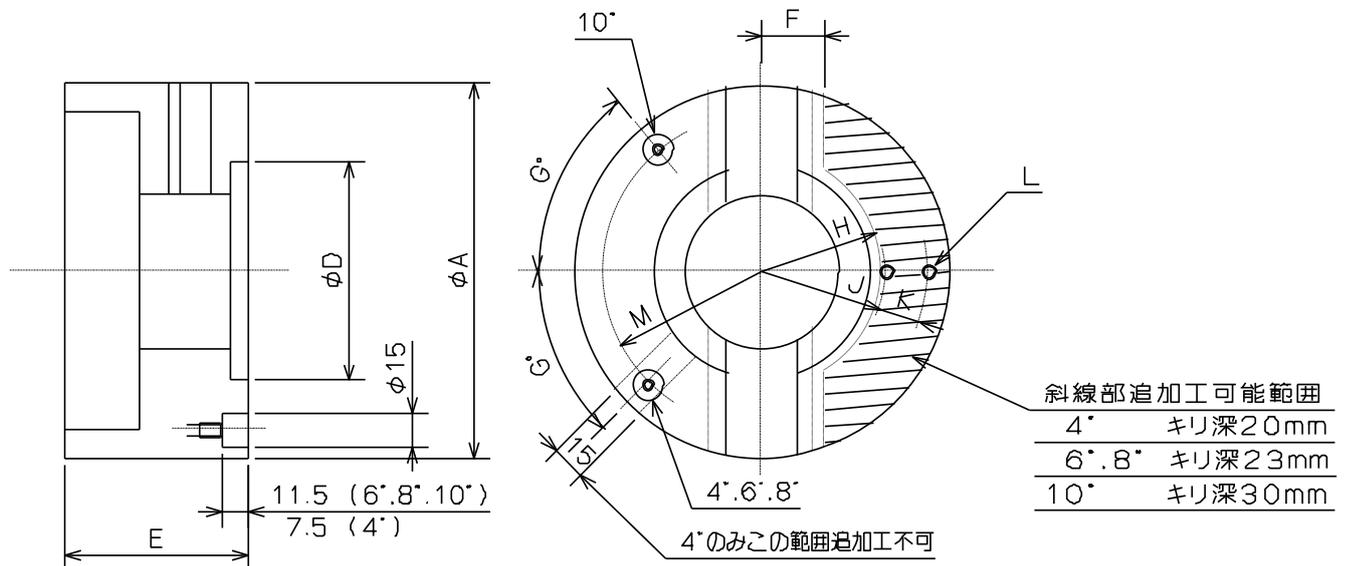


図 16

表 8-2

形式	A	D	E	F	G	H	J	K	L	M
AT04	110	61	75	23	30°	35.5	-	-	-	43
AT06	165	96	80	28	45°	53	55	18	4-M8	70
AT08	210	113	91	31	45°	61.5	68	25	4-M8	90
AT10	254	139	94	34	50°	74.5	85	30	4-M10	110

警告

- 許可された範囲以外のワークグリッパの改造をしてはならない。ワークグリッパが破損するだけでなく、ワークグリッパや工作物が飛散する恐れがあり、危険。
- ロケータまたは治具には遠心力による飛散防止対策(ドウエルピン等)を施し、十分な強度のボルトで取り付けること。ロケータや治具が飛散する恐れがあり、危険。